

2019年9月10日

会員各位

(公社) 日本フェンシング協会  
ルール・審判委員会

2018年10月9日付で通知しました、電気サーブル用グローブに関する規定について、対象となるサーブルグローブを追加いたしましたのでお知らせします。

会員各位におかれましては、重大な事故を未然に防ぐためにも、規定にあったサーブルグローブをご準備ください。

#### 記

2019年9月18日以降、(公社) 日本フェンシング協会主催の大会においては、以下のグローブの使用を許可する。

- ・「FIE 公認サーブルグローブ・カフ付き (一体型)」
- ・「FIE 公認サーブルグローブ・カフなし+電気サーブル用カフ (分離型)」

※ただし、一部大会によってはこの規定を適用せず、当該大会の要項に準ずる。

以上

#### 参考

##### m.33 (FIE 用具規定)

1. フェンシング用手袋の素材は、下記の図に表示されている部分で 800N の保護レベルと 200N の最低強度のシームと 350N の保護レベルのカフを有していなければならない。取り外し可能な又は固定できる伝導性素材は、選手が「アン・ガルド」の姿勢である時も剣を持っている腕がまっすぐの時も両方とも、前腕外側茎状突起(手首部の突起した小さい骨)の下まで手袋のカフの全体を覆っていなければならない。手袋の内側は、ホモロゲーション手続き後に授与される、製造年度と 800N の記載がある FIE 品質ラベルが取り付けられていなければならない。

